

茅ヶ崎市保健所管内感染症情報

令和8年第16週（令和8年4月13日～令和8年4月19日）

○ゴールデンウィークの海外渡航時の感染症対策

海外では麻疹（はしか）、デング熱、狂犬病などの感染症が発生している地域があります。ゴールデンウィークに海外へ渡航する際は、現地の感染症に十分注意しましょう。渡航前に、厚生労働省検疫所のホームページで現地で流行している感染症を確認し、旅行の準備を整えてください。国内同様、感染症対策の基本は、石鹸を使った手洗いです。また、狂犬病や鳥インフルエンザなどに感染しないためには、むやみに動物に近づかないことが重要です。蚊やマダニに刺されて感染しないよう、長袖・長ズボンや虫よけ剤の準備をすることも大切です。帰国後に体調不良を感じた場合、医療機関を受診する際には、海外渡航歴を必ず伝えるようにしてください。

厚生労働省ホームページ 「海外へ渡航される皆様へ」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou18/index_00003.html

○県内で麻疹（はしか）患者の発生が確認されています。

2026年1月以降、神奈川県内では麻疹患者が31例(令和8年4月21日現在)報告されています。麻疹ウイルスは感染力が強く、空気感染するので、手洗い、マスクのみで予防できません。感染すると10～12日の潜伏期間を経て、発熱、せき、鼻水など風邪のような症状が現れ、2～3日発熱が続いた後に、39℃以上の高熱と全身に赤い発疹が出ます。麻疹と思われる症状が見られたら、必ず事前に医療機関に連絡し、麻疹の疑いがあることを伝え、医療機関の指示に従い受診しましょう。受診時は、周囲への感染を防ぐために、公共交通機関の利用を避けてください。予防には、ワクチン接種が最も有効です。我が国では、1歳時及び5歳時（小学校入学前の1年間）に定期接種として麻疹の予防接種を行っています。ご自身の予防接種歴をご確認いただき、まだ接種されていない場合は、麻疹風しん混合ワクチン（MRワクチン）の接種をご検討ください。

【全数把握対象疾患】

	診断（第16週）（件数）	累計（令和8年第1週以降）（件数）
一類感染症		
二類感染症		結核(5)
三類感染症		
四類感染症	レジオネラ症(1)	A型肝炎(1), レジオネラ症(3)
五類感染症	梅毒(1)	アメーバ赤痢(1), 侵襲性肺炎球菌感染症(1), 水痘（入院例）(1), 梅毒(3), 百日咳(6)

【定点把握対象疾患】

→休診等により報告なし（定点当たり報告患者数を算出するための分母から除かれます）

	医療機関	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
小児科	A	0	0	0	0	1	10	2	1	0	0	0	0
	B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	C	1	0	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0
	D	0	1	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0
内科	E	0	4										
	F	0	0										
	G	0	0										
	合計	1	5	0	0	3	24	2	1	0	0	0	0
	定点当たり	0.14	0.71	0	0	0.75	6.00	0.50	0.25	0	0	0	0

	医療機関	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
眼科	H	0	1
	I	0	0
	合計	0	1
	定点当たり	0	0.5

茅ヶ崎市保健所管内における上位3疾患

疾患名	今週	先週
1 感染性胃腸炎	24	21
2 新型コロナウイルス感染症	5	1
3 A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	3	5

【急性呼吸器感染症（ARI）】

	医療機関	急性呼吸器感染症
小児科	A	126
	B	40
	C	81
	D	69
内科	E	65
	F	9
	G	16
	合計	406
	定点当たり	58.00

茅ヶ崎市保健所保健予防課

【最近4週間の推移】

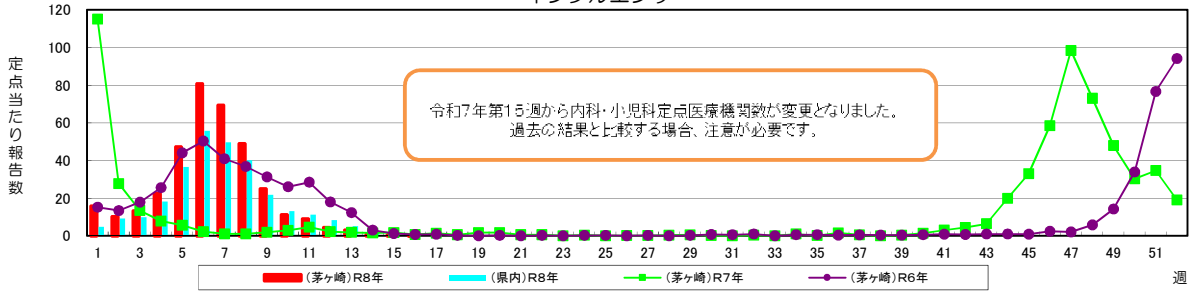
上段：報告数 下段：定点当たり報告数

	疾病名	13週	14週	15週	16週	前週比
小児科	定点医療機関数	4	4	4	4	
	RSウイルス感染症	0	3	1	0	↓
		0	0.75	0.25	0	
	咽頭結膜熱	0	0	0	0	→
		0	0	0	0	
	A群溶結性レンサ球菌咽頭炎	5	2	5	3	↓
		1.25	0.50	1.25	0.75	
	感染性胃腸炎	19	21	21	24	↑
		4.75	5.25	5.25	6.00	
	水痘	3	1	3	2	↓
		0.75	0.25	0.75	0.50	
	手足口病	0	0	0	1	↑
		0	0	0	0.25	
	伝染性紅斑	1	0	0	0	→
0.25		0	0	0		
突発性発しん	2	1	0	0	→	
	0.50	0.25	0	0		
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	→	
	0	0	0	0		
流行性耳下腺炎	0	0	1	0	↓	
	0	0	0.25	0		
眼科 定点	定点医療機関数	2	2	2	2	
	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	→
		0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	0	1	2	1	↓
0		0.50	1	0.50		
内科 (ARI) 定点	定点医療機関数	7	7	7	7	
	インフルエンザ	21	4	2	1	↓
		3.00	0.57	0.29	0.14	
	新型コロナウイルス感染症	7	13	1	5	↑
		1.00	1.86	0.14	0.71	
急性呼吸器感染症 (ARI)	420	335	349	406	↑	
	60.00	47.86	49.86	58.00		

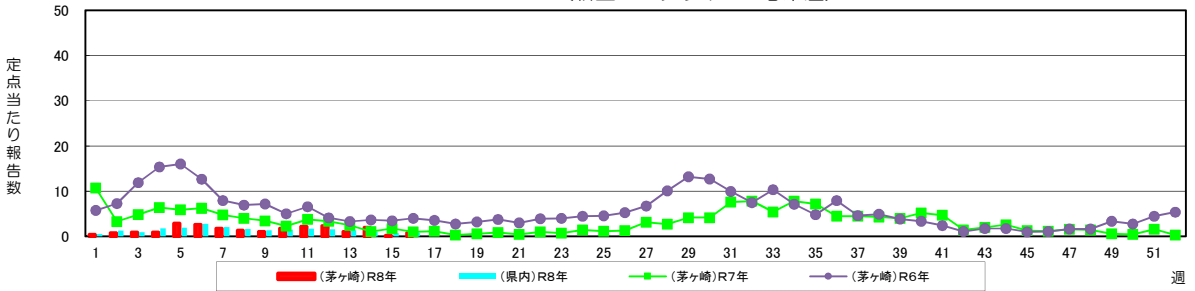
※急性呼吸器感染症 (ARI)：咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例
 ※前週比は、定点当たりの報告数を基に作成しています

→休診等により報告なし（定点当たり報告患者数を算出するための分母から除かれます）

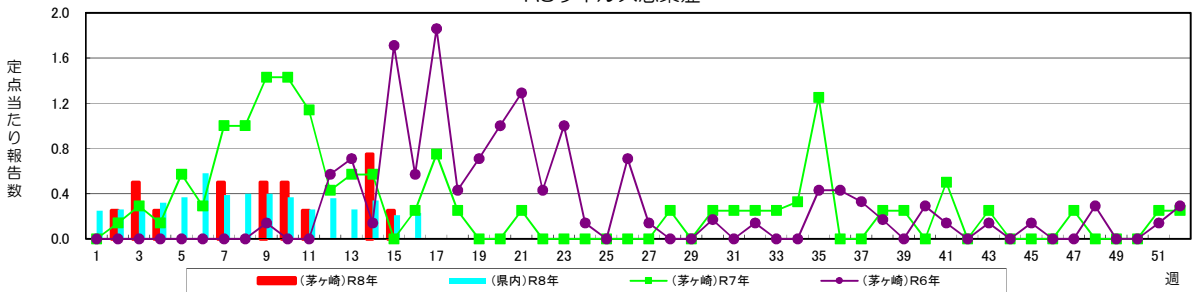
インフルエンザ



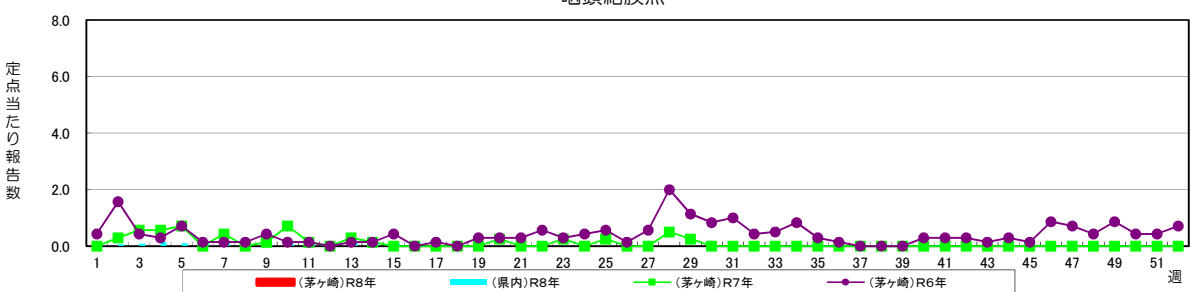
COVID-19 (新型コロナウイルス感染症)



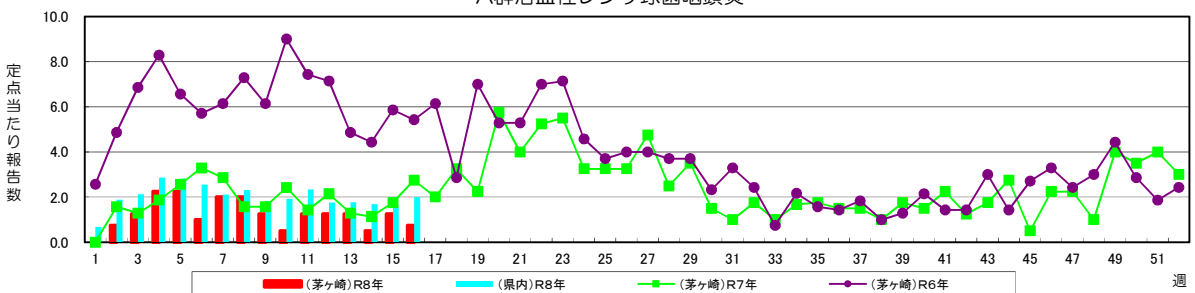
RSウイルス感染症



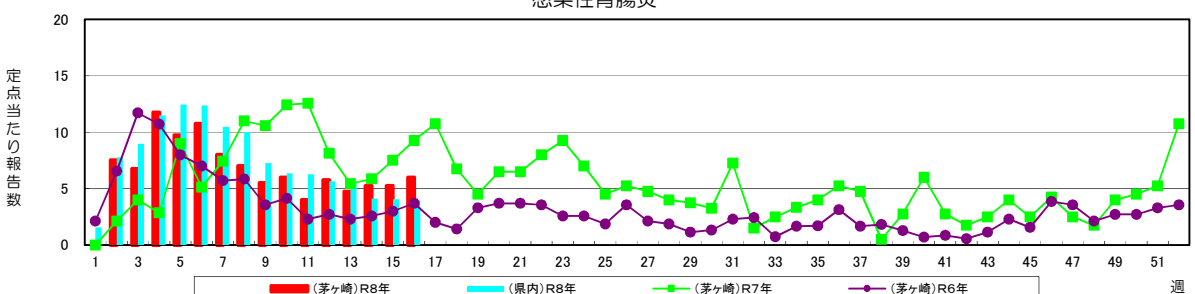
咽頭結膜熱

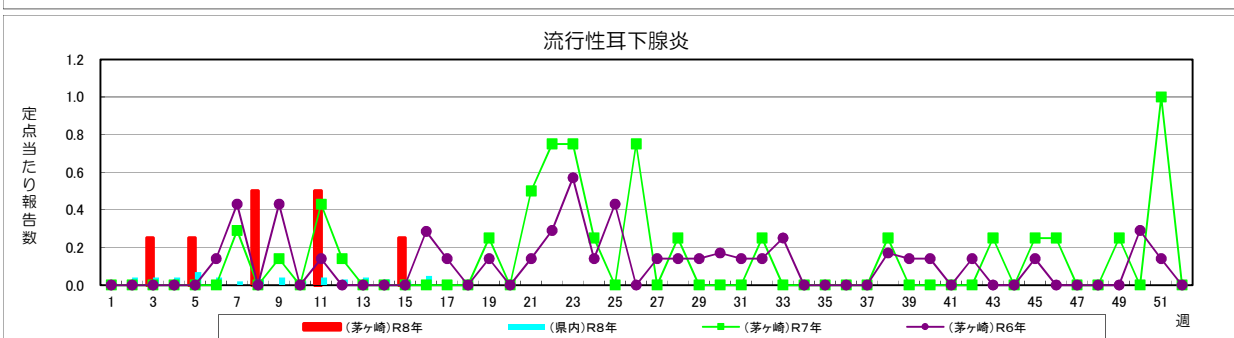
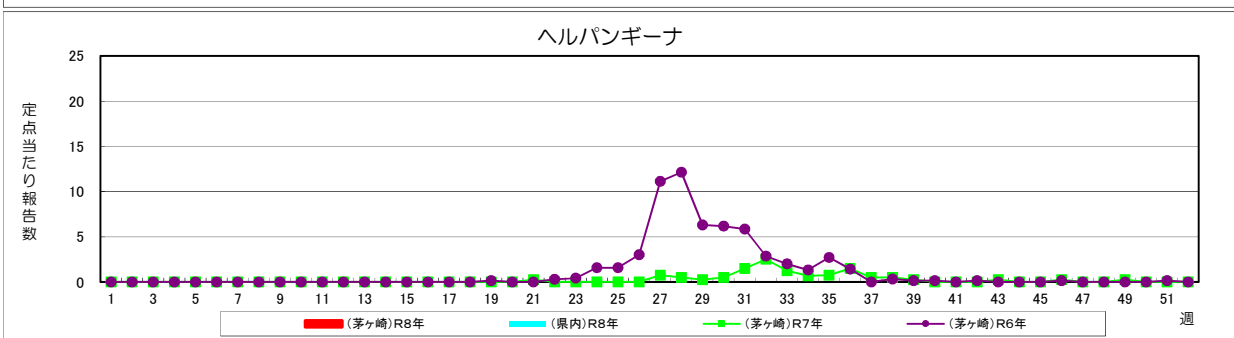
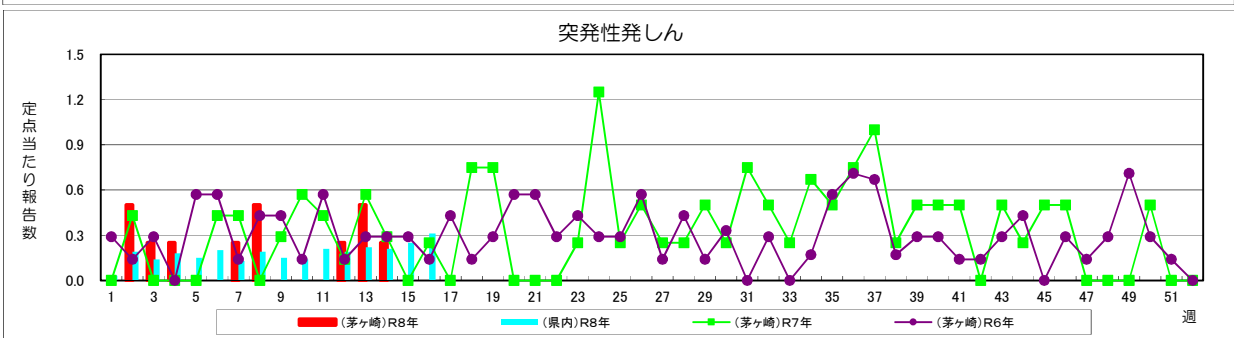
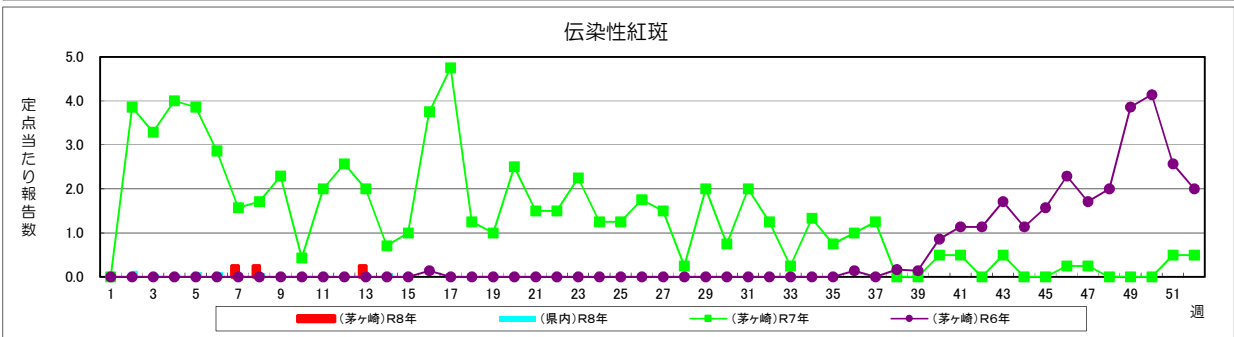
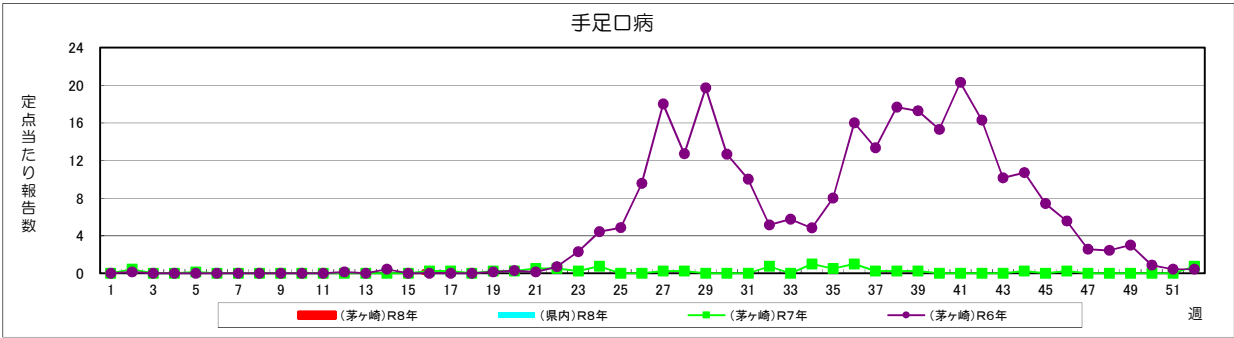
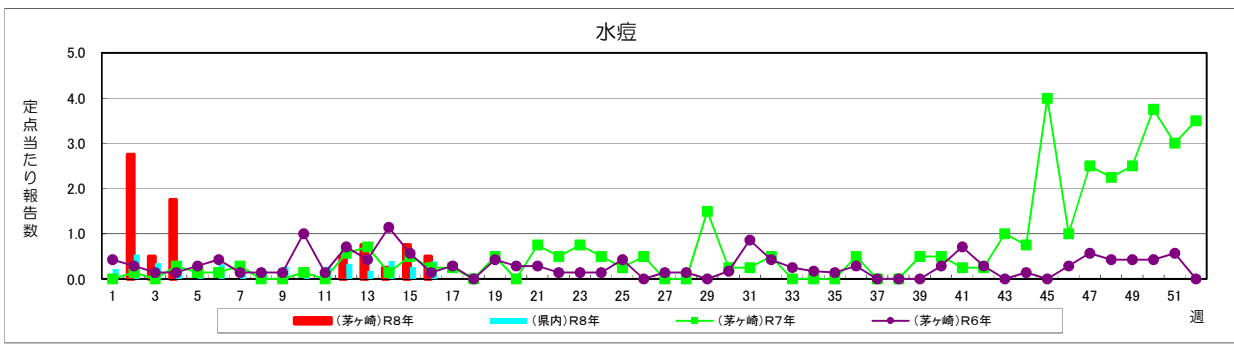


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

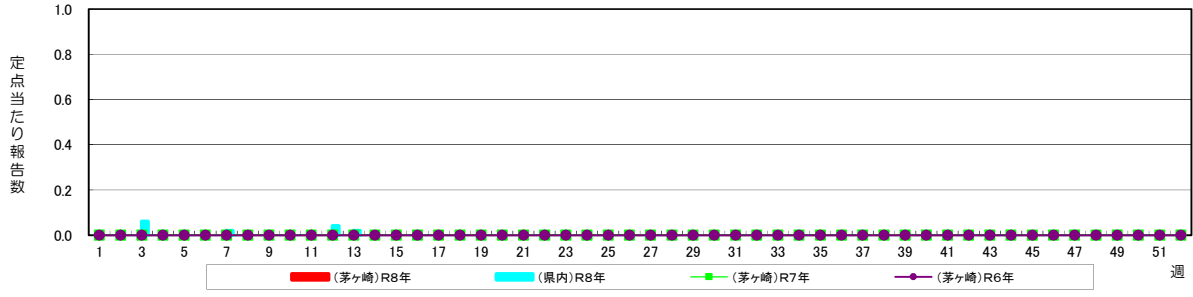


感染性胃腸炎

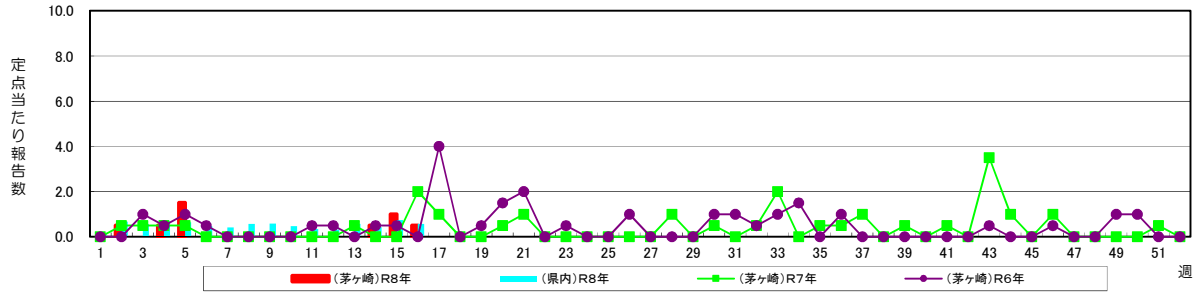




急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎



急性呼吸器感染症(ARI)

